

つぼみのこどもたちが「あそび」姿を四季を通してみていただきたいとこのアルバムをつくりました。こどもたちは、日々驚くほど変化し成長してゆきます。保育者と親しみ、園に慣れ友だちと関わってゆく過程を経てこどもは伸び伸びとあそぶようになります。こどもたちの生き生きした表情にそのことを感じとっていただけることでしょう。

保育の目標

幼稚園教育は、人間形成の基礎を培う大事な時期の教育であることを踏まえ、心身ともに調和のとれた健やかなこどもの成長にふさわしい環境としての園づくりをめざします。

保育のめあてとして、つぎのような望ましいこども像を掲げます。

- 明るく元気なこども
- 豊かでたくましい心を持ったこども
- 自分で考えるこども
- 友だちとよくあそべるこども

園を支える活動

こどもを中心に親も保育者も育ち合える園をめざして

幼稚園教育において園と家庭は車の両輪です。一人ひとりのこどもの望ましい成長発達のためにお互いよりよい信頼関係を何よりも大切にしています。

課外くらぶ

- スポーツクラブ
- 造形教室
- 英会話教室
- 体操クラブ

保育の特色

“あそび”中心の保育

こどもの生活のほとんど全てが「あそび」です。

毎日のあそびを通して、成就感、連帯感、挫折感、葛藤、満足感等を味わいます。

これは人間形成のための根づくりとしてかけがえのない体験なのです。

つぼみでは、「あそぶこども」から「あそべるこども」へそして「あそび込めるこども」への成長をめざします。

「あそぶ力」は「学ぶ力」に通じやがてそれは「生きる力」になります。

大好きな「もくもくあそび」

こどもたちは、木曜日を心待ちにします。この日は、あそび着スタイルで登園します。一人ひとりがもつ能力とこれまでの経験をもとに、意欲的にあそびを選びつくり出します。お昼は、好きなお部屋で、好きなお友だちと給食をいただきます。一日の充実したあそびの後、こどもたちは満足感を身体いっぱいにして降園します。

園から外へ広がる保育

身近な自然や社会的環境を求めて、気軽に園外保育に出かけます。豊かな自然との触れ合いや、社会的環境との関わりの中で、発達にふさわしい原体験を積んでほしいと願っています。



まったりまったりた運動会。みんなでつくった大道具に小道具。オペレッタすてきだね。



- ぼくたち・わたしたちの運動会 -うんどうかいをやろう、でよう、みよう-
- 秋っていいなあ! -収穫の秋-
- たのしいクリスマスかい -クリスマスかいをたのしもう-
- お正月あそび -お正月はいいあなたのいいなあ-
- 表現あそび -つぼみげきじょう-
-ぼくとわたしの作品展-
- 大きくなるんだ -もうすぐ1年生、ことりさん、おはなさん-

10月の活動	11月の活動	12月の活動	1月の活動	2月の活動	3月の活動
運動会 落花生堀り・お芋掘り 試食会 動物公園見学	落葉拾い 図書館見学	クリスマス会 おもちつき 終業式	始業式 プラネタリウム見学 お正月会	豆まき げきごっこ 作品展	ひなまつり会 お別れ会 卒園式 終業式

※毎月誕生会・避難訓練を行っています。



ぼくとわたしの作品展



卒園式「おめでとう」「さようなら」
もうすぐ一年生

